

令和2年度 第43回千葉県中学校新人体育大会 柔道大会要項

1. 趣 旨 千葉県中学校教育の一環として生徒に広くスポーツ実戦の機会を与え、技能の向上と心身の健全な育成を図るとともに、生徒相互の親睦を図る。
2. 主 催 千葉県教育委員会、千葉市教育委員会、（公財）千葉県スポーツ協会、千葉県小中学校体育連盟
3. 主 管 千葉県小中学校体育連盟柔道専門部
4. 後 援 千葉県中学校長会 千葉市中学校長会 千葉県柔道連盟 毎日新聞社千葉支局
読売新聞社千葉支局 朝日新聞社千葉総局 千葉日報社 NHK 千葉放送局
5. 期 日 令和2年 12月5日（土）、6日（日）
 - 5日（土） 開 館 10時00分
男女 個人戦 受付 10時00分～10時40分 県武道館1階玄関
男女 個人戦 計量 10時10分～10時45分 県武道館第2道場
審判・監督会議 10時55分～11時20分 県武道館1階会議室
男 女 個 人 戦 11時30分～15時30分 県武道館第1道場
閉 館 17時30分
 - 6日（日） 開 館 9時00分
男女 団体戦 受付 9時00分～9時40分 県武道館1階玄関
男女 団体戦 計量 9時10分～9時45分 県武道館第2道場
審判・監督会議 9時55分～10時20分 県武道館1階会議室
男 女 団 体 戦 10時30分～14時30分 県武道館第1道場
閉 館 16時30分
- ※ 受付は両日とも学校単位で行う。
5日（土）は個人戦のみ受付を行う。6日（日）は団体戦の受付を行う。
※ 5日（土）は個人戦のみ計量を行う。6日（日）は団体戦の計量を行う。
6. 会 場 千葉県武道館 千葉県千葉市稲毛区天台町323 TEL 043-290-8501

7. 参加資格

- (1) 学校教育法による中学1・2年生で、県内の公私立中学校に在籍している者。
- (2) 原則として小中体連各支部主催の予選を通過したもの。
- (3) 参加者は千葉県小中学校体育連盟加盟校に在籍し、校長及び各支部体育連盟会長が参加を認めた1校単位で編成されたチームとする。
- (4) 年齢が平成18年(2006年)4月2日以降に生まれた生徒に限る。
- (5) 本年度は各学校で検診が終了していないため、大会に出場することに対して保護者からの同意をとり、これまでの活動状況等から大会出場に差し支えないと顧問が判断し、学校長が出場許可を与えたものとする。参加予定者には、予選終了後同意書を配布する。
- (6) 本大会に出場することに保護者が同意した者。
- (7) 個人情報の取り扱い(利用目的)
大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、(財)日本中学校体育連盟個人情報保護方針・規定に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表(記録集)等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。
- (8) 柔道専門部新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン、3参加者の遵守事項3-1健康観察に示されている内容に該当していない者。

8. 参加制限

(1) 団体戦

- ① 団体戦の出場校数は、各支部1校とする。
- ② 団体戦のチームは1校単位で編成したチームとする。
- ③ 男子団体戦の人員は、監督1名・コーチ1名・選手7名以内とする。
- ④ 女子団体戦の人員は、監督1名・コーチ1名・選手4名以内とする。

(2) 個人戦

- ① 個人戦は、男子8階級、女子8階級で各階級とも各支部1名以内とする。

～体重区分は次の通りとする～

<男子>

「50kg級」	→	50kg以下
「55kg級」	→	50kgを超えて55kg以下
「60kg級」	→	55kgを超えて60kg以下
「66kg級」	→	60kgを超えて66kg以下
「73kg級」	→	66kgを超えて73kg以下
「81kg級」	→	73kgを超えて81kg以下
「90kg級」	→	81kgを超えて90kg以下
「90kg超級」	→	90kgを超える

<女子>

「40kg級」	→	40kg以下
「44kg級」	→	40kgを超えて44kg以下
「48kg級」	→	44kgを超えて48kg以下
「52kg級」	→	48kgを超えて52kg以下
「57kg級」	→	52kgを超えて57kg以下
「63kg級」	→	57kgを越えて63kg以下
「70kg級」	→	63kgを超えて70kg以下
「70kg超級」	→	70kgを超える

- (3) 令和2年度千葉県中学校新人体育大会に1人1種目の出場であること。

9. 参加費

男子団体戦 4000円(大会パンフレット1冊代を含む)

女子団体戦 3500円(大会パンフレット1冊代を含む)

男女個人戦 500円(1人、パンフレット代は含まない) ※参加費は各学校、受付で支払うこと。

10. 引率者・監督

- (1) 参加生徒の引率・監督は、出場校の校長・教員（非常勤講師は除く）・部活動指導員※1とする。
なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。
(※1→ここでいう部活動指導員は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者)
- (2) 引率者・監督は審判員に準じた服装をすること。（千葉県小中学校体育連盟柔道専門部HP参照）

11. コーチ

出場校は監督の他に1名のみコーチとしてベンチに入れることができる。

コーチとは当該校の監督でない教職員（内部コーチ）・それ以外（外部コーチ）とする。

1校につき1名（他校と兼ねることはできない）を認め、所定の用紙を用いて届け出ること。

※コーチの条件とは次の通りである。

- (1) 当該校の校長が認めた者。
- (2) 年間を通じ、日頃から学校部活動の指導をしている者。
- (3) 中体連の大会運営に関して、理解を示し、協力的な者。
- (4) 外部コーチは中学校の教員でない者。
- (5) 審判員に準じた服装をすること。（千葉県小中学校体育連盟柔道専門部HP参照）
- (6) 大会運営上支障をきたすと大会本部が判断した場合は、会場より退去させることがある。

12. 計量・柔道衣点検

(1) 計量

- ①公式計量は時間内計量とし、個人戦については計量の回数は問わない。
団体戦の計量は1回のみとし、再計量は認めない。
- ②団体戦の公式計量では男子は下穿きのみ、女子はTシャツと下穿きにて計量する。
なお、下着の着用は認めるが、包帯やサポーター等の着用は一切認めない。
- ③個人戦の公式計量で時間内に体重区分にない者は失格となる。

(2) 柔道衣点検

- ①柔道衣点検は、設定時間内に大会本部係員が行い、試合出場時に審判員が最終確認を行う。
- ②全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣（上衣・下穿・帯）を着用することが望ましい。
柔道衣は国際柔道試合審判規定及び（少年大会特別規定）に定める大きさであること。
- ③試合で着用する柔道衣は柔道衣点検で合格したものであること。
検査後に破損などのやむを得ぬ理由で別の柔道衣を着用する場合は当該試合場の審判員に申告し、柔道衣点検を受けなければならない。
- ④柔道衣に次に示すゼッケンを縫いつけて出場しなければならない。
 - I 布地は白色、サイズは縦 25cm～30cm 横 30cm～35cm とする。
 - II 書体は太字ゴシック体（明朝又は楷書でもよい）とし、男子は黒色、女子は赤色とする。
 - III 名字（姓）は上側3分の2 学校名は下側3分の1に書く。
 - IV 縫い付けの場所は 後ろ襟から 5cm～10cm、対角線にも強い糸で縫い付ける。
- ⑤女子は上衣の下に、白色か白に近い色の半袖のTシャツ又は半袖のレオタードを着用すること。
※Tシャツのマーキングについては、全日本柔道連盟が定める規定（平成25年4月1日より施行）に準ずる。
- ⑥柔道衣点検は、試合時に着けるサポーター等を着用して受けること。
- ⑦柔道衣の胸マーキング等について、所属中学校名称もしくは、所属中学校を表すエンブレムは、可とする。道場名等は不可とする。

13. 競技規則

- (1) 国際柔道連盟試合審判規定（2018年4月施行のルール）及び国内における「少年大会特別規定」および日本中学校体育連盟柔道競技部の確認事項による。
- (2) 団体戦内の個々の対戦の判断基準は「技有」「僅差」以上とする。
（「僅差」とは「指導の差が2以上ある状況」を指す。）
- (3) 試合時間は団体戦・個人戦とも3分間とする。ただし、ゴールデンスコアは時間無制限とする。
- (4) (財)講道館から正式に段位証書が交付されている有段者は黒帯を用いること。
- (5) 医師のいない大会においては、安全確保のために主催者の判断で選手を棄権させる場合がある。

【具体的方法】

- ① 審判、審判委員及び試合場統括は、試合前後及び試合中に「試合を行わせることが危険」と判断する事態が生じた場合、試合を中断する等、選手の行動を制止して本部に報告する。
 - ② 主催者は、柔道整復師とともに選手の様子を観察し、「試合を行わせることが危険」と判断したら、監督を本部に呼び、当該選手を棄権または出場させないことを告げる。
 - ③ 主催者は、棄権を申し渡した後、当該選手が出場する試合場に連絡し、必要な措置を行わせる。
☆ この措置は平成24年度から千葉県小中学校体育連盟柔道専門部の主管大会において適用する。
- (6) 脳振盪対応について
選手および指導者は下記事項を遵守すること
- ① 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け出場の許可を得ること。
 - ② 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
なお、至急専門医（脳神経科）の精査を受けること。）
 - ③ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
 - ④ 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。
- (7) 皮膚真菌症（トングランス感染症）について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができないこともある。
- (8) いわゆる「絞め落ち」について、「絞め落ち」となった選手は、その後の一連の試合に出場することはできない。

14. 競技方法

(1) 団体戦

- ① 男女ともトーナメント形式で行う。
- ② 2チームの対抗方式は男子1チーム5人、女子1チーム3人による紅白点取り試合で行う。
- ③ チームの編成は男女とも大将を重いものとし、順次体重順とする。
- ④ 選手の交代は補欠で登録した選手との入れ替えとし、入れ替えた場合も体重順とする。
- ⑤ オーダーは、変更の有無に関わらず、毎試合ごとに 所定の「オーダー変更届け」に記入、所定の封筒に入れて試合場係に提出すること。
- ⑥ 一度退いた選手の再出場は認めない。
- ⑦ 試合の勝敗は次の順によって決定する。
 - ア 勝ちの数より決定する。
 - イ 勝ちの数が同数の時は、内容により決定する。
 - ウ 内容も同数の時は、代表戦を1回行い決定する。
代表戦は任意の選手とし、判定基準は団体戦と同様とするが、3分間の本戦を行い、得点差が無い場合は延長戦（ゴールデンスコア）により勝敗を決する。延長戦による勝敗の決定方法は個人戦と同様とする。

(2) 個人戦

①男女ともトーナメント形式で行う。

②試合時間は3分間とし、延長戦（ゴールデンスコア）は無制限とする。

③優勢勝ち勝敗の判定基準は、「一本」「技有」とする。

得点差が無い場合は延長戦（ゴールデンスコア）により勝敗を決する。

※個人戦の勝敗については、団体戦の個々の試合と同じように、本戦において技による得点差がなく、「指導」差2で試合が終了した場合は、僅差による「優勢勝ち」として勝敗を決する。「指導」差1以内の場合は、時間無制限、GSによる延長戦を行う。

GSについては改正ルールを適用せず、技による得点がない場合、「指導」差が上回った時点でその選手が負けとなる。

15. 表彰

以下に挙げる賞典を入賞校・入賞者に授与する。

(1) 優勝杯：男女団体戦 優勝校。（持ち回り。次年度大会まで保管、次年度大会にて返還する。）

(2) 賞状：男子団体戦 ベスト8までに入賞した学校。

女子団体戦 ベスト8までに入賞した学校。

男女個人戦 第3位までに入賞した選手。

(3) メダル：男女団体戦 第3位までに入賞した学校の登録選手。

男女個人戦 第3位までに入賞した選手。

16. 参加申込・申し込み方法（①・②の申し込み手続きを行って下さい）

①県大会出場校は、申込書を期限までにeメールにて柔道専門部事務局へ送信すること。

・eメール申し込みは11月18日（水）16時必着分までとする。いかなる理由があっても、期限を過ぎた場合は、本大会への参加は認められないものとする。

〈千葉県小中学校体育連盟柔道専門部事務局 eメール申し込みアドレス〉

chibaken_chugaku_judo@yahoo.co.jp

申し込みは11月18日（水）16時必着分 までとする。

②県大会出場校は、大会当日受付にて個人戦、団体戦の申込書・コーチ申請書（職印を捺印したもの）を提出すること。

※申込書は、

**千葉県小中体連柔道専門部のホームページ <http://chibajudo.com/>
「大会情報」から、ダウンロード して使用してください。**

※作成したデータはファイル名に「学校名」を入力し、「添付ファイル」にして送信すること

※メールを送信する際、「件名」にも必ず学校名を入力すること。

17. 各支部長

各支部長は、支部報告書（個人戦出場者、団体戦出場校一覧）を作成し、期日までに千葉県小中学校体育連盟柔道専門部事務局に必ずメールで送信してください。

締 切 期 日 令和2年11月18日（水）16時00分

18. 諸会議

(1) 専門部会議 11月20日（金）14時30分～ 船橋市立湊中学校

(2) 審判・監督会議（個人戦） 12月5日（土）10時55分～11時20分 県武道館会議室

(3) 審判・監督会議（団体戦） 12月6日（日）9時50分～10時20分 県武道館会議室

19. その他

(1) 参加申込書提出後の「支部代表選手」の変更について

- ①団体戦においては、大会申込書提出後の選手の変更は一切認めない。
- ②個人戦においては、負傷等の理由により、支部代表選手の出場が不可能な場合は選手の変更を行うことができる。選手変更を行う際は、個人戦会期前日までに支部長が大会事務局に連絡をすること。また支部長は当日までに以下の書類を事務局（当日は本部）まで提出すること。
 - 欠場選手 → 出場辞退届（選手所属校長の職印）
 - 出場選手 → 個人戦出場申込書（選手所属校長の職印）

(2) 練習会場

第一道場、第二道場を練習会場として解放する。
 練習会場に荷物などは放置しないこと。
 施設内の通路など、利用者の活動や移動の妨げになる場所での練習等は一切禁止する。

(3) IDカード

- ①来賓、役員、大会参加申込書に記載された監督・コーチにIDカードを貸与する。
- ②監督・コーチはベンチに入る際は必ずIDカードを身につけること。
- ③ベンチに入れる者は選手とIDカードをつけた監督・コーチのみとする。
- ④IDカードを登録者以外に貸与することを禁ずる。
もし、不正が発覚した場合は厳重に処分する。
- ⑤IDカードは大会終了後、直ちに回収ボックスまたは本部席へ返却すること。
- ⑥複数の顧問・コーチがいる場合でもIDカードをつけられるのは大会申込書に記載のあった者のみとする。大会申込書に記載のない場合はベンチに入ることができない。

(4) オーダー用紙の作成及び提出

模造紙1/4の大きさに、下記の要領でオーダー用紙を作成し、大会当日、計量時に提出すること。

先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	学
					校
					名

【 男子 】

先鋒	中堅	大将	学
			校
			名

【 女子 】

(5) 式典（個人戦開会式・団体戦開会式・個人戦表彰式・団体戦表彰式・閉会式）について
 本大会においては開閉会式を行わない。

(6) 大会中の負傷・疾病について

- ①救護役員（千葉県柔道連盟医事部・千葉県接骨師会・養護教諭）は応急手当のみ行う。
- ②本大会は独立行政法人日本スポーツ振興センター法の定めを適用する。
- ③参加者は健康保険証（またはコピー）を持参することが望ましい。
- ④引率顧問は生徒の体調管理、疾病・負傷等の把握、大会参加についての指導を行うこと。

(7) 次年度 千葉県中学校総合体育大会柔道大会への出場増枠について

※今年度大会については適応しない

(8) 下足（外履き）について

当日は下足については下足置き場に置かず、来場者が袋を用意して観覧席で保管すること。

(9) 役員集合時刻 円滑な大会運営のため、時間厳守でお集まりください。

12/5 (土)	専門部会議で指示・・・本部役員、駐車場係、警備係 専門部会議で指示・・・受付係、計量係、柔道衣検査係、 専門部会議で指示・・・会場責任者、式典係 9：00集合・・・上記以外の役員・係員
12/6 (日)	10：00集合・・・審判員（審判会議10：55開始） 専門部会議で指示・・・本部役員、駐車場係、警備係 専門部会議で指示・・・受付係、計量係、柔道衣検査係、 専門部会議で指示・・・会場責任者、式典係 9：00集合・・・上記以外の役員・係員 9：00集合・・・審判員（審判会議10：55開始）

(10) 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策について

①大会開催について

- ・11月20日（金）の専門部会議において、講道館杯全日本体重別柔道選手権の実施状況を見て開催の可否を検討する。
- ・専門部会議後、千葉県高等学校新人柔道大会の実施状況を見て、再度総務会で協議し判断する。

②観客は無観客とする

③支部予選が実施できなかった支部からは、大会に出場できない。

④柔道専門部新型コロナウイルス感染防止対策ガイドラインに沿って大会を実施する。

20. 連絡先

(1) 大会開催前

千葉県小中学校体育連盟柔道専門部
委員長 高品 亮輔

〒 299 -5235 千葉県勝浦市出水 1120-1

勝浦市立 勝浦中学校 内

TEL 0470 - 73- 0135 FAX 0470 - 73 -0136

(2) 大会期間中

大会会場 本部

※ 大会会場（千葉県武道館）への大会運営に関する問い合わせは、施設業務への支障になりますのでご遠慮ください。